

人と魚と海のネットワーク 香川県漁連ホームページ http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/		 高松市北浜町8-25 TEL 087-825-0350 FAX 087-851-0699 JF香川漁連
---	--	---

平成27年度新組織

4月1日、平成27年度の本会の人事異動が下記の通り行われました。

主な人事異動

氏名	(新)	(旧)
高嶋 知 弘	販売事業部 主任調査役	大阪支所支所長
松 本 茂	(一社)香川県水産振興協会出向	加工事業部 部長代理
松 原 照 太	大阪支所支所長	大阪支所 販売課課長補佐
下 山 友 三	東京支所 販売課課長	大阪支所 販売課課長
宮 林 良 治	加工事業部 加工販売課 調査役	共販事業部 共販課課長
宮 本 岳 夫	購買事業部 石油課副調査役	共販事業部 生産課副調査役
細 谷 秀 夫	購買事業部 資材課主任	香川県魚市場 (株)出向
松 任 絵 里	購買事業部 資材課主任	瀬戸内工場 主
喜 田 嵩 之	販売事業部 販売課主任	東京支所 販売課主任
岩 崎 裕 紀	販売事業部 販売課主任	販売事業部 引田加工場主任
二 階 堂 勉	販売事業部 餌料課主任	販売事業部 販売課主任
岩 澤 賢 司	販売事業部 引田加工場主任	購買事業部 石油課主任

氏名	(新)	(旧)
米 田 悦 昇	販売事業部 鹿児島営業所 主 任	販売事業部 引田加工場主任
藤 原 平	東京支所 販売課主任	販売事業部 餌料課主任
岡 谷 穰 二	香川県魚市場 (株)出向	販売事業部 販売課主任



新人職員奮闘記

購買事業部資材課 和田 卓人

平成26年度より購買事業部資材課でお世話になっている和田卓人です。今後ともよろしくお願ひ致します。

私が漁連に入会して早1年が過ぎようとしています。振り返ってみると、あっという間の1年間でしたが、数多くの経験をさせていただきました。

入会当初から私が主に行っている業務は船の修理などです。何の知識もなかった私は不安で一杯でしたが、先輩方からの丁寧なご指導のもと、少しずつですが仕事を覚えていきました。初めの頃は漁師さんの顔と名前を覚える事が仕事でしたが、沢山いるので覚えるのが大変でした。船の修理は、初めは部品の名前・船の修理方法などなかなか覚えられず、先輩方に迷惑をかけてしまったので、今後はミスのないようにします。

また、引田のハマチの加工、観音寺での煮干の集荷、多度津で海苔採苗といった経験をさせていただきました。初めての経験でしたが、先輩方に教えていただき何回も繰り返す事で体が自然に動き、最初は大変だった作業も徐々に楽しみながらできるようになりました。

この1年間で多くの経験をさせていただきましたが、まだまだ分からない事がたくさんあります。これからも分からない事がありましたら、先輩方によく聞いてご指導していただきたいと思えます。これからも皆様にはご迷惑をおかけすることがあると思いますが、今後ともご指導の程よろしくお願い致します。

販売事業部販売課 丸谷 早紀

平成26年度より販売事業部でお世話になっております丸谷早紀です。今後ともよろしくお願い致します。私が本会に入会してからはや1年が経とうとしています。本当にあつという間に過ぎましたが、短くも充実した1年でした。

入会当初、天然魚の扱いをさせていただいたのですが、市場の方や漁師さんの話に全くついていけず、とても不安になったことを覚えています。しかし、各地の市場でお話を伺ったり、現場で出荷作業したりする中で少しずつではありますが知識を見つけていくことができました。現場での出荷作業は大変でしたが、漁師さんが作業をする姿を見て、「おいしい魚を消費者に届けたい」という思いを強く感じ、私も一生懸命頑張ることができました。

9月からは引田加工場でフィレの営業をすることになり、天然魚の扱いとは違った仕事の流れに戸惑いでしたが、先輩方の丁寧なご指導の下、少しずつですが仕事を覚えています。まだまだ未熟であり、これからも日々努力していきたいです。

改めて1年を振り返ると、周りの方に助けていただくことが多く、感謝の気持ちでいっぱいです。また、天然魚と養殖魚の両方を扱う機会を頂くことで、多くの方に出会い、知識を見に付けることができました。とても恵まれた環境で仕事をさせていただいたと感じています。これから、この経験を生かして少しでも組合員の方に貢献できたらと思えます。まだまだ至らない点が多い私ですが、今後ともご指導の程よろしくお願い致します。



平成26年度 漁連第2回臨時総会開催

香川県漁連平成26年度第2回臨時総会が、3月13日(金)漁連会館4階第1会議室にて開催されました。

本臨時総会は、瀬戸内製氷冷蔵工場解体見送りの件に関し開催されたものです。

服部会長の挨拶の後、議長にさぬき市漁協松岡組合長を選任し議事が進行され、上程された議案は承認されました。

かがわ「里海」づくりシンポジウム開催

かがわ「里海」づくりシンポジウムが2月28日(土)サンポートホール高松第1小ホールにて開催されました。このシンポジウムは国、県、本会を含む21団体でつくる「かがわ「里海」づくり協議会」が主催し、漁業関係者を含む約200人が参加しました。

シンポジウムでは、19歳のときに水中写真を撮るダイバーに出会い、独学で水中写真を始め、31歳でフリーランスとなり、初めて東京湾を潜った際に、ヘドロの海で逞しく生きる生きものに感動して以降、ライフワークとして取り組み「海の報道写真家」として活躍されている、中村征夫氏による「里海からのメッセージ」と題したフォト講演がおこなわれました。講演の中で実際に香川県内の3カ所の海に潜り撮影した写真や他県の海で撮影した写真を使い、瀬戸内海の現状や人の関わり方について、他地域と比較した内容の講演がありました。

講演終了後、本県漁青連服部会長を含む4人のパネリストにより、「美・食・住。極上フィールドここにアリ」と題した座談会が開かれました。この中で各団体の活動内容や里海に関する考え方等が報告され、会場の参加者とも活発な意見交換が行われました。

座談会出席者

進行役 谷 益美 氏

パネリスト 広島大学名誉教授

松田 治 氏

香川県漁協青壮年部連絡協議会会長

服部 秀俊 氏

フリーライター

白井 ひとみ氏

水中写真家

中村 征夫 氏

